

(A) (最終)

**みやぎNPO夢ファンド(A)人材育成支援プログラム**  
**平成19年度助成事業 最終報告書**

書式 4

2008年 4月 4日

団体名	ピンポンパン
事業名	ピンポンパン ‘ばわーあっぷ’のための研修
連絡担当者お名前(ふりがな)	菅野理枝(かんのりえ)
担当者 電話 E-Mail	F A X
助成金を使って行った研修事業について、具体的にご記入ください。 (事業の様子の写真や、関連資料などありましたら、あわせてお送りください)	
<b>あそびうたを考える会</b> (1)開催月日 平成19年5月21日(月)18:30~21:00 (2)会場 岩切児童館 (3)講師 平山ラーメン あきらちゃん (4)参加者 ピンポンパン 4人・岩切・鶴巻・通町児童館児童厚生員 (5)内容 年間計画 今まで作った曲披露 グループディスカッション(どんな場面にあそび歌があるといいか)	
<b>あそびうたを考える会</b> (1)開催月日 平成19年6月25日(月)18:30~21:00 (2)会場 岩切児童館 (3)講師 平山ラーメン あきらちゃん (4)参加者 ピンポンパン 3人・岩切・鶴巻・通町児童館児童厚生員 (5)内容 団体ごと2曲あそび歌の発表と講評	
<b>あそびうたを考える会</b> (1)開催月日 平成19年8月21日(火)18:30~21:00 (2)会場 岩切児童館 (3)講師 平山ラーメン あきらちゃん (4)参加者 ピンポンパン 5人・岩切・鶴巻・通町児童館児童厚生員 (5)内容 楽譜とビデオでの発表と講評	
<b>あそびうたを考える会</b> (1)開催月日 平成19年12月17日19:00~21:00 (2)会場 岩切児童館 (3)講師 平山ラーメン あきらちゃん (4)参加者 ピンポンパン 3人・岩切・鶴巻・通町児童館児童厚生員 (5)内容 まとめ	

### レクリエーション・インストラクター養成講座

- (1) 開催月日 平成 19 年 5 月 26 日(土)27 日(日)
- (2) 会 場 仙台市武道館 会議室 2・3
- (3) 講 師 菅原壽 八巻美恵子 黒田スミ子 去田ゆかり 桃園夫美子
- (4) 参加者 ビンポンパン 6人
- (5) 内 容

### コミュニケーションワーク

(人と人との交わりを何より大切にす価値観をもって相手と接しようとする態度、行動の総称)。

第1 に人と人とを幸せに結びつける集会指導技術。

第2 に個人が集団に属する事で得られる楽しさをプログラミングする手段運営技術。

### アイスブレイキングの技法

(他者と他者を結びつける働きかけ)

集団の心理、相の変化を理解しながらゲームや語りかけによりの確な働きかけを行うこと  
簡単に言い換えれば『人が集まる場で、人と人が和やかにつなぎ、知り合うための方法』

### ホスピタリティトレーニング

(自分が相手とのかかわりあいをつくるための働きかけ)

相手の立場に立って相手が心地よさを感じるようなおもてなしの意識を常にもって接すること。そのためには共感のアクション、話す力、聴く力が最も重要になってくる。話す力は伝えたいという心、向き、抑揚、また母音を意識するなど。聴く力とは、雰囲気作り、心と言葉の両方を聴く、確かめる、積極的な姿勢などである。

### 21 世紀の社会とレクリエーションとその理解と歴史

恐慌が起き大統領ルーズベルトがニューディール政策で遊び場体育館スケートリンクスイミングプールなどをつくりレクリエーションリーダーを養成した。それによって全米レクリエーション協会を中心に発展していった。政治も経済も文化も一極中心型から、これからは個人個人の心の価値を大切にしお互い協力し合って新しい人間関係を切り開いていく「まちづくり」が重要になってくる。

### チャレンジ・ザ・ゲーム

(グループで交流しながら記録に挑戦し、遊び感覚で身体を動かす楽しさを味わえる“新感覚”のレクリエーション)ドリブル・リレー/ネット・パス・ラリー/キャッチング・ザ・スツィック/ゴムダンス“ステッピョン”/ペア・リング・キャッチ

### レクリエーション・インストラクター養成講座

- (1) 開催月日 平成 19 年 6 月 23 日(土)24 日(日)
- (2) 会 場 青葉体育館 会議室 2・3
- (3) 講 師 黒田スミ子 去田ゆかり 桃園夫美子
- (4) 参加者 ビンポンパン 4人
- (5) 内 容

**レクリエーション種目の実技** ペンシルバルーン(犬 ウサギ トンボなど)・折紙・伝承遊び

### レクリエーション支援の展開と方法

プログラムや展開事例、提供の仕方について複数の例を具体的にすぐにイメージできること、それがレクリエーション支援の実際を理解している(知っている)ことになる。レクリエーション運動は地域から生まれた活動で、地域を基盤に楽しみのある豊かな暮らしをつくり上げていくことを基本としている。市区町村というもっとも身近な暮らしの場・地域社会をベースに様々な人々に多様なレクリエーション活動の機会を提供する市民サービス事業なのである。

### レクリエーション支援の地域社会に対しての価値、意味とは?

レクリエーション支援は個人の心と身体の健やかさを取り戻し生きがいづくりにつながると同時に、地域社会における人間交流、仲間意識の醸成などの新しいいきずなをつくる上で大きな効果が期待される。

### 市民ボランティアとしてのレクリエーション支援者

支援者であり、参加者である市民。21 世紀の共通テーマは「共生社会の創造」(ともに生きる、人間を大切にしよう、人間を活かしあう、育ちあう、楽しさなど、温かい社会を創造するための営み。)

### レクリエーション・インストラクター養成講座

- (1) 開催月日 平成 19 年 7 月 21 日(土)22 日(日)
- (2) 会 場 青葉体育館 会議室 2・3
- (3) 講 師 黒田スミ子 去田ゆかり 桃園夫美子 渡邊禮子
- (4) 参加者 ビンポンパン 4人
- (5) 内 容

**ネイチャーゲーム**は、1979 年米国のナチュラリスト、**ジョセフ・コーネル**は『Sharing Nature With Children (子どもたちと自然をわかちあおう)』を発表した。この活動は、それまでの自然体験活動の成果をふまえて、それぞれの人がさまざまな感覚を使って自然を直接体験してもらおうというプログラム(野外活動)である。自然への気づきの目的であるが、人々の心理状態を留意し第一段階は、「**熱意を呼び起こす**」第二段階は、「**感覚を集中させる**」第三段階は、「**自然を直接体験する**」第四段階は、「**理想と感動をわかちあう**」プログラム構成をする。

## コミュニケーションワーク

コミュニケーションとは相手を理解しようとする思いやりや優しさのある言葉が重要。これが信頼関係につながる。

自分から積極的に働きかける。

相手や状況によって臨機応変の対応力・柔軟性。

話し手と聞き手の相互作用なので、共感性・感受性は大切。

自分の意見を外に出すための情報力は大切。また聞く力話す力、相互に大切。

## アイスブレイキングの指導法

支援のための留意点

服装 自分らしい態度 自信のあるもの 立ち位置 動きに注意 1本調子ではなく 小道具は演出の要 時間  
導入段階3～5分 交流段階5～10分 自己表現段階20分 安全。会場点検、立案点検 失敗したらあやまる、  
素直な心

4つの視点

相手にわかりやすく伝える

プログラムの進め方と実技演目の選び方

楽しさの本質を考える。プログラムとソシオグラム＝メンバーとのかかわりの関係を理解

言葉かけの大切さ

ゲームの展開法

1、導入段階（動機付け）

いかに興味付けるか。

楽しそうだと感じる態度で。

ゲーム全体像を浮き彫りにする。

目標は直接伝えない。

全体を見渡せる位置につく。

2、展開段階（内容伝達、ゲーム展開）

説明は具体的に見せてこそ納得が早い。

説明自体がゲーム化している。

説明は手順を踏んで、段階的に。

確認しながらすすめる。

3、整理段階（評価、次回へ）

やる気を出す、正しい評価を。（未来に向かう評価を）

次へのつながりを考える。（ゲームとゲームのつながり）

## ホスピタリティトレーニング

### レクリエーションダンス

「指導者の簡単な説明で誰でもすぐ踊りを楽しめる簡易性をもち伝統にとらわれないことや対象の人々に合わせてアレンジを可能にする自由性をもち、さらに自分の好みの音楽やその時代時代の 대중に支持されている流行歌などの音楽に合わせて振り付けや構成ができる創造性をもつダンス」

レクリエーション種目の実技

**ニュースポーツ**（年齢や体力に関係なく誰でも楽しむことができるスポーツである。） バッコー・ディスコン

### 福祉レクリエーション

CAPP=Companion Animal Partnership Program（人と動物のふれあい活動）

AAA（Animal Assisted Activity）動物介在活動

動物とふれあうことによる情緒的な安定、レクリエーション・QOL（クオリティーオブライフ）の向上等を主な目的としたふれあい活動。一般にアニマルセラピーとよばれる活動の多くはこのタイプ。

### レクリエーション・インストラクター養成講座

（1）開催月日 平成19年9月15日（土）16日（日）

（2）会場 青葉体育館 会議室2・3

（3）講師 黒田スミ子 去田ゆかり 桃園夫美子 渡邊禮子

（4）参加者 ビンボンパン 4人

（5）内容

**行事づくりは参加者を集めるだけの行為ではなく、**

**ヒトとヒト、ヒトとコトが会おう「コミュニケーションの場」をつくることが目標。**

魅力ある行事

（社会参加を促進する活動、家族で参加できる活動、学習体験が付随した活動、日常のストレスを解放してくれる気晴らしな活動、自然に親しむことのできる活動）を熟考し

参加したくなる魅力的な行事作りのひとつはアンケートや市場調査によって、ニーズを把握すること。

需要を創造する試み。市場調査では発見できない人々が気付いていない新しいプログラムの提案。

**地域課題と結びつけた行事は「まちづくり」「コミュニティづくり」つまり人づくりである。**

## 現場実習の履修

### 事業参加

3回で3分の1単位（日本レク協会、都道府県レク協会、市町村レク協会、および各協会の加盟団体が関係（主催、共催、主管、後援、協賛、委託等）する事業に参加する。

- (1) 参加事業名：宮城ヘルシー2007 ふるさとスポーツ大会（仙台管内大会）
- (2) 日時：平成19年9月23日（日）
- (3) 場所：岩沼市体育館
- (4) 参加：ピンポンパン 2人

- (1) 参加事業名：全国一斉ネイチャーゲーム
- (2) 日時：平成19年10月14日（日）
- (3) 場所：七北田公園
- (4) 参加：ピンポンパン 3人

- (1) 参加事業名：宮城野区民まつり
- (2) 日時：平成19年10月21日（日）
- (3) 場所：仙台市市民の広場
- (4) 参加：ピンポンパン 3人

- (1) 参加事業名：青葉区民まつり
- (2) 日時：平成19年11月3日（土）
- (3) 場所：仙台市市民の広場
- (4) 参加：ピンポンパン 1人

### 指導・運営スタッフ

2回で3分の1単位（日本レク協会、都道府県レク協会、市町村レク協会、および各協会の加盟団体が関係する事業セミナー、講習会、イベント等）に企画、運営、指導等のスタッフとして参画する。

- (1) 事業名：仙台市民レクリエーションまつり
- (2) 日時：平成19年8月25日（土）
- (3) 場所：シェルコム仙台
- (4) スタッフ参加：ピンポンパン 2人

- (1) 事業名：仙台市いきいき健康祭
- (2) 日時：平成19年9月22日（土）
- (3) 場所：仙台市市民の広場
- (4) スタッフ参加：ピンポンパン 2人

- (1) 事業名：太白区レクリエーションまつり「昔遊びコーナー」
- (2) 日時：平成19年10月8日（月）
- (3) 場所：仙台市体育館
- (4) スタッフ参加：ピンポンパン 1人

- (1) 事業名：宮城野区民まつり
- (2) 月日：平成19年10月21日（日）
- (3) 場所：榴ヶ岡公園
- (4) スタッフ参加：ピンポンパン 3人

### 平成19年度レクリエーション・インストラクター選考会

- 1、日時：平成19年12月2日（日）午後1時30分～
- 2、場所：宮城県松島自然の家（旧宮城県松島野外活動センター）
- 3、提出書（1）学習履修カード
  - （2）公認指導者資格受験申請書
  - （3）公認指導者資格登録申請書
  - （4）レポート（学習履修カードの実技必修単位による課題：「私とレクリエーション」）提出物は11月15日（木）まで宮城県レクリエーション協会事務局必着
- 4、受験資格者：ピンポンパン 3人

**平成19年12月2日レクリエーション・インストラクター（財）日本レクリエーション協会公認合格**  
**平成20年3月4日レクリエーション・インストラクター資格認定証取得** 2011年12月まで有効

当初の成果目標はどの程度達成できましたか。当初目標と比較して記入してください。

申請書に記載した成果目標

**メンバーのスキルアップにより、さらにリズム遊び・工作・手遊び・お話などに親子が興味を持つことが出来、親子のかかわりあいのヒントになる。**

**レクリエーションの基本的理論・実技などを学習することで充実した企画、演出することができる。**

**講演会を聞くなどして、現状がかかえる子育て支援が見えてくる。**

**多くの参加者との交流の中で今の子育て事情について理解を深める。**

**研修など受けることによりピンポンパン のオリジナル作品ができる。より楽しいピンポンパン ショーで親子が一瞬に、楽しいひと時を過ごすことが出来る。**

**地域社会で必要とされている私たちにできる子育て支援は何なのかを探しながらスキルアップを図り、いろいろな地域でイベントを行っていくことで団体の発展へつなげていく。**

目標の達成度・団体に与えた効果  
コミュニケーションワークのアイスブレイキングで4つの視点である

相手にわかりやすく伝える

プログラムの進め方と演技演目の選び方

楽しさの本質を考える。プログラムとソシオグラム = メンバーとのかかわりの関係を理解

言葉かけの大切さ

等を配慮したオリジナルダンスを考案。親子間だけでなく横のつながりとの関わり方にも変化が見られ楽しい雰囲気を作ることが出来た。

アイスブレイキングの指導法でのゲームの展開法

- 1、 導入段階（動機付け）
- 2、 展開段階（内容伝達、ゲーム展開）
- 3、 整理段階（評価、次回へ）

今年度からみやぎ生協ではじまった子育て支援の「ひろば」。そのスタッフによる第1回交流会の話し合いが県内6ヶ所で行われ、アイスブレイキングなどを依頼される。養成講座で学んだ技法を用いてプログラムを組み立て相を確かめながらすすめた。交流の手助けに大いに役立ったと言われた。この講座は私たちのスキルアップになったことを実感した。

子育て支援講演会 地域で支える親育ち育ち

～思春期で花開く乳幼児期の子育て～

「子育て支援の新戦力親が運転席に！支援者は助手席に！」

講師 原田正文氏

日時：平成20年2月1日（金）13:30～16:30

場所：太白区文化センター楽楽ホール

子育て支援研修会

「乳幼児と親のメンタルヘルスー児童精神医学からの子育て支援を考えるー」講師：本間博彰氏

「いのち、まなび、かかわり」講師：鈴木一作氏

日時：平成20年2月28日（木）11:00～15:30

場所：宮城県子ども総合センター

子育て支援のひとつは親健全育成支援ということを学ぶ

仙台市民レクリエーションまつりや宮城野区民まつりにスタッフとして参加し、支援者（創り手）=対象者（遊び手）を実感。つまりお祭で踊りの発表をした親子が他の催しにも参加し楽しんでた。（私たちも同様）創り手が参加者になる時代である。

あそび歌を考える会の研修でオリジナル作品ができた。動きが楽しいあそび歌、楽しいお話のあそび歌、生活習慣を歌って踊りながらのあそび歌、自分たちが作った思いと自信からか、以前に比べて親子と一緒に、楽しいひと時を過ごすことが出来る空間を作ることができたように思う。

事業名：仙台市すくすくサポート事業交流会

日時：平成19年6月28日（木）

場所：エルパーク仙台

事業名：メンバーのためのつどいと学習会

ピンポンパン ショー

日時：平成19年7月3日（火）

場所：みやぎ生協新田東店

事業名：ピンポンパン ショー

日時：平成19年11月3日（土）

場所：大河原イベントホール

事業名：ピンポンパン ショー

日時：平成19年11月5日（月）

場所：上杉児童館

事業名：ピンポンパン ショー

日時：平成19年11月7日（水）

場所：みやぎ生協6丁の目店

事業名：メンバーのためのつどいと学習会

ピンポンパン ショー

日時：平成19年11月20日（火）

場所：みやぎ生協新田東店

事業名：メンバーのためのつどいと学習会

ピンポンパン ショー

日時：平成19年11月30日（金）

場所：山田市民センター

事業名：ピンポンパン ショー

日時：平成19年12月5日（水）

場所：仙台市東六郷幼児学園

事業名：高野優子子育て相談会

ピンポンパン ショー

日時：平成20年1月8日（火）

場所：アエル

事業名：ピンポンパン ショー

日時：平成20年2月13日（水）

場所：仙台市東六郷幼児学園

事業名：マミースタッフ交流会 講師

日時：平成20年3月3日（月）

場所：みやぎ生協文化会館ウィズ

事業名：みやぎ生協蛇田店一時預かり有償

ボランティア養成講座 子どもの遊び

日時：平成20年3月10日（月）

場所：東松島メンバー集会所「ハーモニー」

達成できない部分があった場合には、  
考えられる原因や、解決に向けて必要なことをお書きください。

親子との関わり方に変化が見られたものの、地域性、親の年齢層の違い、日々変わり行く興味の変化等をしっかり把握しなければ、こちら側からの一方的な自分よがりな支援？に陥りやすい危険を伴っている。常にこのことをふまえながら進めていく必要がある。

今回の事業を、今後どのように展開していきますか  
また、その際に必要なものは何ですか

まずは、ホームグラウンドである新田東のあそび場で展開し、さらに必要とされている場所へと拡げていきたいと思う。今後は細かい情報を把握するためにも、アンケート調査を行っていかうとも考えている。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

### 収入の部

項目	予算（円）	決算（円）	備考
みやぎNPO夢ファンド助成金	150,000	150,000	
ピンポパン 会費など	56,000	81,146	他 自己負担
合計	206,000	231,146	

### 支出の部

項目	予算（円）	決算（円）	備考
レクリエーション指導者養成講習会 参考書代	18,000	18,000	3千円×6名分
レクリエーション指導者養成講習会 受講料	168,000	114,000	7千円×4名4回分＋ 2千円（1名半日分）
レクリエーション・インストラクター 選考会受験料		3,000	1千円×3名分
雑費		6,750	講習会4回（8日） 駐車場代 他
事務消耗品費		396	講習会用ファイル代
レクリエーション・インストラクター 公認料		15,000	5千円×3名
同 上 インストラクター基本登録料		39,000	1万3千円×3名
同 上 インストラクター資格登録料		9,000	3千円×3名
同 上 都道府県協会年会費		6,000	2千円×3名
講師謝金	20,000	20,000	プランニング開
合計	206,000	231,146	